

2024.8.11-12

squ@re



信じられる日曜日

信じられる日曜日

作・演出 打土井大

出演

タカコ／奥手前（馬場会）

捨てネコ／樋口双葉（マチルダアパルトマン）

九索／周苦楽

犬飼太郎／とっちきとっちき（ガクダン）

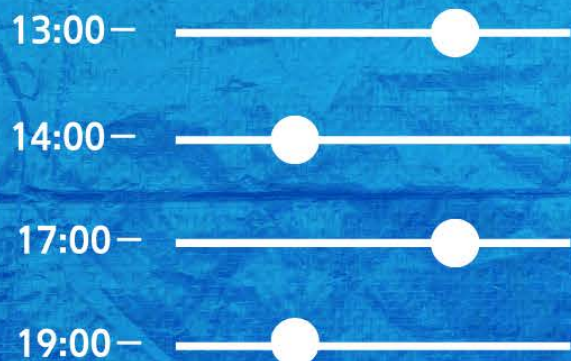
島袋／高橋智

キツツキ／君澤透

劇団「日曜の会」を主宰するタカコは、毎週日曜日に公民館で演劇のワークショップを行なっている。ワークショップ常連の捨てネコは猫を被るところか猫そのもの。そんな捨てネコにゾッコンの九索は普通であることを呪い、普通であることを愛する。公民館の責任者である島袋には責任感がなく、ルールを支配するはずの職員キツツキはルールに支配されている。そして犬飼太郎はただただ佇んでいるのであった……。矛盾と謎を抱えた6人が織りなす非日常系コメディ。

8/11 (日) 8/12 (月・祝)

一般 2,000円 U-25 1,500円



セッション杉並 2階・講座室

東京都杉並区梅里1丁目22-32
東京メトロ東高円寺駅より徒歩7分
JR高円寺駅より徒歩20分

ご予約



※受付開始・開場は開演時刻の30分前です。
※上演時間は70分程度を予定しています。
※当日現金精算・全席自由
※8/12 13:00の回は映像収録がございます。
※7/7 (日) 予約開始

エコノミカル・ウェルメイド

『信じられる日曜日』の会場となるセッション杉並は公民館です。公民館は劇場ほど使い勝手が良くない一方、公共施設のため破格の料金で使用できます。これにより公演予算を大幅に抑えることができました。前回公演では継続的な活動を目指し、多くの利益を出すことを制作面での目標としておりましたが、それゆえチケット料金が割高となり、集客力低下の一因になったと考えられます。しかし、継続的な活動を行うために必要なことは、まずはひとりでも多くの方にsqu@reの公演をご覧いただくことだと考え直し、今回は利益率を低く設定いたしました。こうして公演予算と利益率の2つを抑えることで低価格のチケット料金を実現できました。ところが前述の通り、公民館は演劇を上演するのに適した空間とはいえません。例えば『ハムレット』を上演したところで、劇場公演の廉価版になってしまいます。そこで今回は、公民館での上演を前提とした作品をご用意しました。完成した戯曲はむしろ劇場での上演に違和感を感じるほどです。美術の世界ではサイトスペシフィック・アートと呼ばれる、特定の場所に存在するために制作された作品がありますが、それを演劇に落とし込んだものだとお考えください。経済的でありながら作品の質を落とさない、このエコノミカル・ウェルメイドな公演を、その目でお確かめくださいませ。

制作 打土井大 緒方美月 黒川優 平澤あお
お問い合わせ s9uare.circ1e@gmail.com

主催 squ@re
X Instagram YouTube @s9uare_official

